

# 3月の予定

2016年2月12日  
野毛山幼稚園

主 題	おおきくなった
ね が い	新しい生活へ安心して向かおうとする 友だちと協力し、アイディアを出し合い、工夫して遊びを充実させる。 お互いが、かけがえのない存在であることを感じ、感謝して過ごす。 助け合うことを大切に思い、祈る

聖句 義の実は、平和を実現する人たちにとって、平和のうちに結ばれるのです。

ヤコブの手紙3章18節

♪ 小さな種から芽を出して こんなに大きくなったのか…

年長組が卒園前に歌う「大きい木」という歌の歌詞です。3月…卒園・修了の時期を迎えます。雨の日も風の日も暑い時も寒い時もがんばって通いました。嬉しい時、楽しい時はばかりでなく、悲しい時もつらい時もあったと思いますが、ひとつひとつ乗り越えてそれぞれが大きくなりました。神さまに導かれて守られ、そして、たくさんの人に守られ支えられて大きくなったことに感謝したいと思います。

今年度最後に与えられた聖書の言葉はヤコブの手紙です。私たちは試練・困難にあうとそこから逃れたいと願いますが、著者ヤコブはそれは非常に喜ばしいことと言っています。試練に出遭った時、焦ったり、感情的になって大切なことを見失ってしまうことがあります。これからも困難に遭うことがたくさんあります。そのようなときこそ、御言葉にしたがっていくことが大切だと教えてくれているのです。

さて、今年度は「平和」についての聖書の言葉が選ばれ、考えてまいりました。自分が一番、他は間違っているというのでは平和はやってきません。分け隔てのない交わりの時に平和があり、互いに喜びがあります。自分たちだけ良ければいい、自分たちだけ得すればいいという考えの時に争いが起こります。国と国だけでなく、人と人、友だち同士が、自分を愛するように、他者の違いを認め、愛の心で接するなら、そこに平和があります。

平和を作り出すことは、国やおとなだけのことでなく、地球に住むすべての人びと、私たち一人ひとりの生き方そのものだと思います。

平和の種もやがて大きく育っていくでしょう。

人は環境に適応していきます。おとなはそのことを絶対に忘れず、子どもたちは今を、おとなはおとなとしてすべきことをしていきたいと思います。

## 予 定

日	曜	予 定	備 考
2	水	誕生会	
3	木	ひなまつり	
8	火	わくわく音楽会	
9	水	ランチあり	
11	金	サンドイッチパーティー	
16	水	感謝礼拝・お別れ会	全園児親子
		卒園祝賀パーティー	ひまわり組親子
17	木	第65回 卒園式	年中、年少組は休園
18	金	第三学期修了式	

ランチ 14日(月)まで(年少つくし組)

15日(火)まで(年中もみじ組・年長ひまわり組)

## こひつじ

15日(火)まで



年 長(ひまわり組)	年 中(もみじ組)	年 少(つくし組)
<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>ひとりひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。</p> <p>友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。</p> <p>幼稚園生活を思い起こし、卒園に向けての準備をする。</p> <p>友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。</p> <p>お世話になった人たちへありがとうの気持ちを持つ。</p> <p>小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。</p> <p>神さまとたくさんの人に守られて大きくなったことを感謝する。</p> <p>さまざまなことに目を向けて、気づく心を持つ。</p> <p>春が近いことを知る。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。</p> <p>年長組になることに期待を持ち準備していく。</p> <p>たくさんの友だちと接し、交友関係を広げていく。</p> <p>木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p> <p>年長さんへお祝いの気持ちをこめてプレゼントを作ったりする。</p>	<p>大きくなったことを感じ、まわりの人たちに感謝の気持ちを持つ。</p> <p>思いきり身体を動かして遊ぶ。</p> <p>友だちとごっこあそびを楽しむ。</p> <p>もうすぐ、年中組になることがわかる。</p> <p>楽しく歌ったり、聴いたりする。</p> <p>暖かくなってきていることを感じ、木の芽などの変化を見ながら、春が近いのを知る。</p>

待

